

製品安全データシート

作成日 2017 年 5 月 8 日

改定日

1. 製品及び会社情報

製品名	GULーオイルミセル
会社名	合同会社 セイルミツギ
住所	静岡県牧之原市静谷 1445 番地
電話番号	0 5 4 8 - 2 2 - 7 8 0 3
FAX 番号	0 5 0 - 3 4 8 8 - 4 8 9 6
緊急連絡先	0 5 4 8 - 2 2 - 7 8 0 3
メールアドレス	kawasima.sanzi@khaki.plala.or.jp
推奨用途及び使用上の制限	工業用
整理番号	NO 401

2. 危険有害性の要約

重要な危険有害性及び影響 重篤な目の損傷

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス類	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	区分外
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	区分外
水反応可燃性化学品	区分外
酸化性液体	区分外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	区分 4
急性毒性（経皮）	区分外
急性毒性（吸入：ガス）	区分外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類対象外
急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 1
呼吸器感作用	区分外
皮膚感作用	区分外
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	区分外
生殖毒性	区分外
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	区分 3
水生環境慢性有害性	区分 3
オゾン層への有害性	分類できない

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語
危険有害性情報

危険
飲み込むと有害
皮膚刺激
重篤な目の損傷
水生生物に有害
長期的影響により水生生物に有害

注意書き

- 【安全対策】 使用前に取扱説明書を入手し全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋・保護眼鏡・保護面・保護衣を着用すること。
取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
環境への放出を避けること。

- 【応急措置】 取り扱ったあと、手を洗うこと。
- 次の場合はただちに医師に連絡し診断・手当てを受けて下さい。
- （皮膚刺激、発疹が生じた場合、眼に入った場合、気分が悪い場合、身体上の以上が生じた場合）
- 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。
- 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
- 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 漏出物を回収すること。
- 【保管】 容器を密閉して換気のよい場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- 【廃棄】 内容物・容器を破棄する時は、関係法令に基づき、自社で適正に処理するか又は廃棄物処理業者に委託して処理してください。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物	
成分及び含有量	ポリオキシアルキレンアルキルエーテル	8.0 %
	脂肪酸系	0.3 %
	安定剤	0.25 %
化学式及び構造式	RO(AO)nH	AO：オキシアルキレン基

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	多量の水及び石鹸で洗い流す。症状が出た場合は、必要に応じて医師の診断を受ける。
眼に入った場合	直ちに清浄な流水で15分以上洗浄したあと、医師の処置を受ける
飲み込んだ場合	水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水又は牛乳を飲ませる。直ちに医師の処置を受ける。被災者に意識がない場合には、口から何も与えてはならない。
予想される急性症状及び遅発性症状	
応急措置をする者の保護	救済者は、ゴム手袋、ゴーグル等の適切な保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤	周辺火災に応じた消火剤を使用する。
	粉末、二酸化炭素、泡、水噴霧、乾燥砂
使ってはならない消火剤	情報なし
特有の危険有害性	
特有の消化方法	このものには可燃性はないが容器に引火するおそれがある
消化を行う者の保護	

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

作業には、必ず適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。
多量の場合、人を安全な場所に退避させる。必要に応じた換気確保する。

環境に対する注意事項

封じ込め及び浄化方法・機材

二次災害の防止策

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

保護眼鏡、保護手袋、ゴム長靴を着用する。

局所排気・全体換気

ばく露防止および保護措置を参照

注意事項

作業終了時身体を洗う。作業場には安全シャワー、洗眼器等を設置し表示しておく。

安全取扱注意事項

作業場所の換気を十分に行う。保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

保管

適切な保管条件

屋内の通気のよい場所で容器を密閉して保管する。

安全な容器包装材料

製品使用の容器に準ずる。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

設定されていない

許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）

日本産衛学会

設定されていない

ACGIH

設定されていない

設備対策

保護具

呼吸器の保護具

必要により有機溶剤用防毒マスク等を使用する。

手の保護具

不浸透性（耐薬品、耐油、耐溶剤）保護手袋。

眼の保護具

側板付保護眼鏡（必要によりゴーグル型または全面）

皮膚及び身体の保護具

衛生対策

取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状	液体
色	淡白色
臭い	わずかに臭いあり
pH	pH7±0.5 (20 °C)
融点・凝固点	-2 °C
沸点・初留点及び沸騰範囲	100 °C
引火点	なし
蒸発速度（酢酸ブチル＝1）	測定データなし
燃焼性（固体、ガス）	なし
爆発範囲	なし
蒸気圧	測定データなし
蒸気密度	測定データなし
比重（密度）	約 1.0 (25 °C)
溶解度	可溶
n-オクタノール・水分配係数	測定データなし
自然発火温度	なし
分解温度	なし
粘度	測定データなし
粉じん爆発下限温度	適用外
最小発火エネルギー	なし
体積抵抗率（導電率）	測定データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の保管・取扱い条件では安定
危険有害反応可能性	自己反応性なし。水との反応性なし。
避けるべき条件	情報なし
混触危険物	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

1 1. 有害性情報

急性毒性（経口）	測定データなし
急性毒性（経皮）	測定データなし
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	測定データなし
急性毒性（吸入：粉じん）	分類対象外
急性毒性（吸入：ミスト）	測定データなし
皮膚腐食性・刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 1
呼吸器感作用	区分外
皮膚感作用	区分外
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	区分外
生殖毒性	区分外
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない

1 2. 環境影響情報

生態毒性	測定データなし
残留性と分解性	測定データなし
生物蓄積性	測定データなし
土壤中の移動度	測定データなし
他の有害影響	測定データなし

1 3. 廃棄上の注意

廃棄残留物の記述とその安全な取扱いに関する情報、汚染容器包装の廃棄方法を含む

1 4. 輸送上の注意

国連番号	なし
国連品名	なし
輸送における危険有害性クラス	なし
容器等級	なし
海洋汚染物質	なし
大量輸送	なし
輸送の特定の安全対策及び条件	なし

15. 適用法令

国内的用法

化審法	特定化学物質・監視化学物質に該当しない。
消防法 危険物	否
安衛法 危険物	否
表示	否
有機則	否
特化則	否
通知対象物質	否
毒物劇物取締法	否
船舶安全法	否
航空法	否
化学物質管理促進法（PRTR 法）	否
海洋汚染防止法	否

16. その他の情報

引用文献

1 日本界面活性剤工業会 提供データ

2 外部機関測定データ

※ 注意事項は、通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には実態に応じた適切な措置を講じてください。

ここに記載した情報は、当社の最善の検知に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学製品には、未知の有害性がありうるため、取扱いには細心の注意が必要です。使用前のテストを含め、本製品に関する決定は使用者の責任において行ってください。

記載内容の問い合わせ先

会社 合同会社セイルミツギ